

平成20年度 豊田市図書館協議会会議録

- 1 開催日 平成21年 2月13日（金）午後1時15分より
- 2 場所 豊田参合館9階 豊田市コンサートホール・小ホール
- 3 出席者又は欠席者
（出席者）

豊田市図書館協議会委員	9名
事務局	7名

（欠席者）

豊田市図書館協議会委員	1名
傍聴者	なし
- 4 議 題
【議題1】平成20年度の図書館主要事業実績（見込み）及び平成21年度予算対応について

【議題2】その他図書館事業の実績について

【議題3】平成21年度の運営方針について
- 5 報告事項
（1）利用状況について
（2）利用者アンケート結果報告（中央図書館）
- 6 閉会

会議の内容（発言の要旨）および進行記録

1 開 会 【出席者数報告及び協議会の成立の宣言】

2 開会の言葉及び館長挨拶

3 会長挨拶

4 議 題

【議題 1】平成 20 年度の図書館主要事業実績（見込み）及び
平成 21 年度予算対応について

（1）豊田市子ども読書活動推進計画に基づく事業実施

ア ブックスタート事業

イ 読み聞かせボランティア養成講座

ウ 赤ちゃんのための絵本講座

（2）開館 10 周年記念事業の実施

ア 本に親しむみんなのつどい

イ 「ねずみくんのチョッキ」原画展及び絵本作家

「なかえよしを氏」& 画家「上野紀子氏」による講演会

ウ 自動車資料の特別展示

（3）図書館ネットワーク配送業務の充実

（4）図書資料の充実

事務局

《議題 1 について説明》

協議会委員

2 ページのブックスタートの実績のところ、実施率の 92.4% は、健診の受診率と解釈してよろしいですか。

事務局

集団健診を受診していただいた方は、もう少しありますが、一般の病院で受診される方もありますので、そういった方々のフォローといたしまして中央図書館の児童コーナー等でも行っております。

協議会委員

集団健診の方は、ブックスタートをほとんど受けているのですね。

事務局

そうです。

協議会委員

集団健診と健診以外のところでもらっていない方々のフォローはどうしてまするか。

事務局

健診会場に来られた方は、全員渡しています。病院受診の方は、子ども家庭課から中央図書館とこども図書室の2か所でブックスタートをご案内しています。保健師による個別訪問でも対応していますが、断ったり、あえて無視される方も、中にはみえます。

協議会委員

大変良い事業だと思いますが、利用された方の反応はどうか。

事務局

たとえば、こども図書室や中央図書館の児童コーナーでブックスタートを受けられた方がブックスタートバッグの中にある絵本リストを見ながら、実際に図書館で絵本を選んで、借りていく光景が一番目に見える反応かと思います。また、赤ちゃんのための絵本講座を昨年は6回行いましたが、今年は12回を予定しております。毎回応募者数が多く、抽せんを行っています。そういったところでも少し影響があったと思います。

事務局

担当の職員が、3・4か月健診にボランティアの方と同行してブックスタートの説明を行います。若いお母さん方ですので、健診の時は、表情が非常に緊張しておりますが、ブックスタートで読み聞かせをはじめると、お母さん方の表情がゆるんで、なごんでいくということを健診会場担当の職員から多く聞いております。

事務局

ブックスタートの趣旨は、フェイス・ツー・フェイスで、保護者と赤ちゃんに読み聞かせて、直接渡すということではじめた事業ですが、絵本の渡っていない方も7.6%いますので、なんらかの形で渡すことも必要で、課題として考えております。

協議会委員

実施率を上げるには、受診率を上げるということと表裏一体ですので、健診の担当部署の方とタイアップして実施率を上げる努力をしてください。

協議会委員

「読み聞かせボランティア養成講座」を受けられた方が実際にボランティア活動をどれくらいやっておられるか把握していますか。

事務局

初級講座につきましては、新しくやってみたいという方を対象に、中級講座につきましては、合併町村を中心にグループを育てようという試みです。中央図書館で開催すれば、一度に50人以上集まるのですが、合併町村の会場だと参加しやすい土・日曜日を設定しても4・5人程度しか応募がありません。上級講座につきましては、みなさんベテランの方ばかりですので、いろいろなところで活動しておられます。

協議会委員

「本に親しむみんなのつどい」ですが、来年度の予算が、約90万円の減額になり、講師に使える予算が随分減ると思いますが、参加する大人はもちろん、子どももたくさん来てくれるような内容で選定していただけるとよいと思います。子どもの参加が増えるような企画を考えていただきたいです。

事務局

子ども読書活動の推進をしておりますので、昨年までは、小さいお子さんを対象とした内容としてきましたが、21年度は親子で楽しめるような企画で検討中です。

協議会委員

入場者へのアンケートは、とっていましたか。

事務局

とっていません。

協議会委員

アンケートはとった方がよいと思います。子ども向けにするか、大人が楽しめるものにするか意見が両方あると思います。交互にやるという方法もありますし、みなさんの意見を参考に判断していただくのもいいかと思います。

協議会委員

「本に親しむみんなのつどい」に、初めて参加させていただいて、今年は、林 隆三さんというネームバリューもある方で、講演もすばらしかったのですが、もう少し参加人数を集められると費用対効果を上げられるのではないかと思います。

協議会委員

大変かと思いますが、整理券を出した方が、参加したい人がもらいに来るので、把握はできると思いますが。

事務局

平成17年度の時に、整理券を多めに出しましたが、出した割には、来場者が少なかったです。整理券が終了した後でも、かなり問い合わせがあり、断った経緯がありました。また、整理券を出していない場合ですと、当日館内にお越しになっている方にも呼びかけができますので、メリット・デメリット両方あります。

【議題2】 その他図書館事業の実績について

- (1) 「第6回とよた絵本コンクール」の開催
- (2) 未返却資料対策
- (3) 交流館等でのインターネット・OPAC予約用仮パスワード発行

事務局

《議題2について説明》

協議会委員

以前、中央図書館で仮パスワードを発行していただいて、番号の記載された紙をうっかり失くしてしまったので、以来インターネット予約はしていませんが、インターネットのホームページ上で仮パスワードを発行することはできませんか。

事務局

現在のシステムでは、できません。利用者サービスの向上となるよう、利用状況を判断し、システム改善に努めていきます。

協議会委員

長期未返却資料とは、どれくらいの期間ですか。

事務局

10年です。陣中町時代までの未返却資料は、強制的に除籍処分をしましたが、中央図書館ができてから10年経ちますので、長いもので10年です。

協議会委員

10年前にあなたがお借りになった本を今、現金で弁償してくださいということは、果たして借りた側が、すいませんという気持ちになるのでしょうか。10年も前だろ、何を今更という変な心理が生まれてくるのではないかと思います。

事務局

今、データとして残っているのを数えると、この数値ですが、どこかで線を引いて弁償を求めていく必要はあると思います。

協議会委員

一つのルールとして、市の財産を侵害したのだから、厳しくやってください。

事務局

職員全員で、電話督促を何度も行っていますが、そういう人に限って、電話に出なかったり、電話番号が使用されていなかったり、留守番電話にメッセージを入れてもなしのつぶてです。

協議会委員

居所のわからない人が大多数だと思いますが、前から話題にもあがっている貸出カードを更新するというのは、どうですか。計画されてますか。

事務局

登録人数が多いので、中央図書館と交流館で実施できるといいのですが、最近登録した人は、住所確認をしているのであまり問題はないと思います。来年度には更新方法を決めて、住所確認をしていない人から順次、なるべく負担のかからない方法で実施していきたいと考えております。

協議会委員

「絵本コンクール」の創作絵本は360冊の刊行をしていますが、関係機関への配布は十分ですか。また、増刷は出来ますか。

事務局

市内のこども園・小中学校及び関係機関等へ配布しています。著作権は豊田市が持っているので、増刷は可能です。なお、部数限定で販売もしております。

協議会委員

良い本なので、他の公的機関からも欲しいというところが出てくるかもしれませんね。

事務局

「絵本コンクール」は毎年実施しており、翌年はまた新しい絵本ができますので、現在のところ増刷の予定はしておりません。中央図書館の児童コーナーや郷土資料コーナーにも配置してあり、市内29か所の交流館図書室、市内の小中学校、こども園すべてに配布していますので、ご覧いただくことはできます。中央図書館では、

配架して多くの方にご利用いただいております。

【議題3】平成21年度の運営方針について

- (1) 基本的な方針
- (2) 具体的な取組み
- (3) 利用制度の変更と充実

事務局

《議題3について説明》

協議会委員

ブックスタートもそうですが、今の保護者の方は、良い本というのがわからなくて目先の本で買ってしまわれる方がとても多いです。そういう意味で、先ほど見せていただいたブックスタートリストは、すごくいい本がたくさんあって、お母さんにとっては、啓蒙になると思いました。

学校図書館との連携拡充・強化ということですが、こども園は予算をいただいた中に絵本購入費というのは、ありません。消耗品費としての予算から子どもたちにとって良い本を購入しているのですが、遊具やおもちゃ、教材など他に購入しなければならないものもたくさんあって、絵本を購入できる予算は年間20万円程度しかありません。良い絵本は高価で、また、最近話題の食育関係の本を揃えようと思っても、なかなか購入できません。こども園の方でもまとめて何十冊か借りられる制度があると、とてもありがたいと思いますが。

事務局

実は、昔からあります。ただ、現状は小学校の団体貸出だけで手いっぱい、要望に応じられないため、積極的なPRをしていませんが、中央図書館で1か月50冊まで貸出いたします。

協議会委員

リクエスト制度の見直しですが、財政状況の悪化による緊急事態ですので、やむを得ないとは思いますが、市外在住者の方にも権利を認めていたということは、この豊田市中心図書館が豊田市に限らず、この地域の中核図書館になっていて、その柱の1本になっているということがあるわけです。ですから「当分の間」というのは、そういうことを忘れていませんよということだと思いますが。

事務局

そのとおりです。やむを得ない措置です。

協議会委員

私たちが読み聞かせに使いたいと思う本を選びに行くと閉架になっていること

が多いので、閉架の基準をお聞きしたいのですが。

事務局

今までは、予算がたくさんありましたので、年数の経ったものは、すぐに閉架に上げて、新しい本を開架書庫に入れておりましたが、21年度からは、予算削減により購入冊数が減りますので、閉架書庫の資料の活用で、コーナーの新鮮さやグレードの保持に努めます。

協議会委員

文学関係の本は、新刊や最近の著者のものが多く、古典がほとんど閉架に入っております。古典が目につれないから読まれないということもあると思いますので、開架の棚に古典文学専用のコーナーを少し設けていただいて、そこに閉架の古典を順次配架して、利用者の目につれさせるということを是非やっていただきたい。特に、購入本の少ない年度に入りますので、トライするチャンスだと思います。

終了

平成21年2月25日作成